

放課後等デイサービス:項目別平均点分析

多くの項目で「そう思う(はい)」が100%となっており、4.0点満点を記録しています。ここでは、点数が動いている箇所を中心にピックアップして解説します。

1. 満点評価(4.0点)の項目(抜粋)

以下の項目は、回答者全員が「そう思う」と回答しており、完璧な満足度です。

- 環境・体制: 清潔さ、バリアフリー、防犯対策の実施。
- 適切な支援: 個別支援計画の作成、意向の反映、適切な支援の提供。
- 学校・地域連携: 学校との役割分担、行事への配慮。
- 相談・苦情対応: 苦情解決窓口の周知、迅速な対応。

2. 平均点がわずかに変動している項目

100%に達していない、あるいは「どちらともいえない/わからない」に回答が分散している項目です。

| 評価項目 | 推計平均点 | 分析と評価 |
|-----------|---------------|--|
| 非常災害対策の周知 | 3.80 ~ 3.90 点 | マニュアルの策定・周知に関する項目です。取り組み自体は評価されていますが、一部で「内容を把握しきれていない」層がいるため、満点をわずかに下回ります。 |
| 自己評価結果の公表 | 3.85 ~ 3.95 点 | 事業所評価や自己評価結果が公表されているか、という点です。「公表されていることを知らない」という回答が僅かに混じっていると推測されます。 |
| 活動内容の発信 | 3.90 ~ 3.95 点 | 会報やHPでの情報発信です。非常に高い水準ですが、全保護者が「十分すぎるほど見ている」という状態まであと一歩です。 |

分析結果:強みと弱み

【強み】

- 信頼の「4.0点」項目が圧倒的に多い: 療育の本質である「個別支援計画」や「学校連携」において満点を得ていることは、専門性の高さの証です。
- 「そう思わない(1点)」が皆無: 否定的な意見が全くないことは、日頃のコミュニケーションが非常に円滑であることを示しています。

【弱み・改善点】

- 「情報伝達」の微かな漏れ：支援内容には満足しているものの、「マニュアル」や「評価結果」といった事務的・組織的な周知事項において、わずかに認知が届いていない部分があります。
-

改善案

点数を「4.0」に近づけるための具体的な施策です。

1. 防災情報の「プッシュ型」発信：

「マニュアルはあります」と掲示するだけでなく、「今月の訓練の様子です」といった写真を LINE や連絡帳、会報で定期的に情報発信する。

2. 自己評価結果の「解説付き」公表：

単に数字を出すだけでなく、「今回のアンケート結果を受けて、ここを直します！」という改善宣言をセット公表する。